

Vol.19(2021) No.02(02/25)L06

BNT162b2 ワクチンの初回接種 13～24 日後の SARS-CoV-2 感染防御効果:リアルワールドエビデンス

[The effectiveness of the first dose of BNT162b2 vaccine in reducing SARS-CoV-2 infection 13-24 days after immunization: real-world evidence](#)

Chodick G, Tene L, Patalon T, et al.

**【medRxiv. 2021 Jan 29】-not peer reviewed (査読前)**

(要旨)

#### ◇方 法

イスラエルの260万人規模の国営医療機関のデータを用いて、後ろ向きコホート研究を行った。調査対象者は、2020年12月19日～2021年1月15日の間にBNT162b2ワクチンを接種した16歳以上とした。初回接種から2021年1月17日まで、病歴およびSARS-CoV-2のPCR検査結果に関する情報を収集した。13～24日目の日別および累積感染率を、Kaplan-Meier生存分析および一般化線形モデルを用いて、初回接種後の1～12日目と比較した。

#### ◇結 果

503,875人(平均年齢59.7歳, SD=14.7, 男性47.8%)のデータを解析し, そのうち351,897人の13～24日目の追跡調査を行った。SARS-CoV-2感染の累積発生率は, 1～12日目で0.57% (n=2484), 13～24日目で0.27% (n=614)であった。SARS-CoV-2感染症の加重平均1日発症率を計算すると, 接種後1～12日目で43.41人/10万人 (SE=12.07), 13～24日目では21.08人/10万人 (SE=6～16)と, 51.4%の相対リスク低減 (RRR)が見られた。罹患率の低下は初回接種後18日目から明らかであった。60歳以上(44.5%), 若年者(50.2%), 女性(50.0%), 男性(52.1%)でも同様のRRRが得られた。また, サブ集団およびさまざまな合併症を持つ患者においても同様の結果が得られた。

#### ◇結 論

本調査において, BNT162b2ワクチンのSARS-CoV-2感染症に対する効果として, 初回接種後13～24日時点で51%の有効性が示された。期待される防御効果を得るためには, 引き続き2回目の接種を行う必要がある。